

イノベーションアワード2023

全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞

「シリコンバレーエコシステムを取り入れたイノベーション創出拠点
「FUSE」の創設、および地域の起業家育成のための総合的伴走支援事業」



Co-startup Space & Community

浜松いわた信用金庫

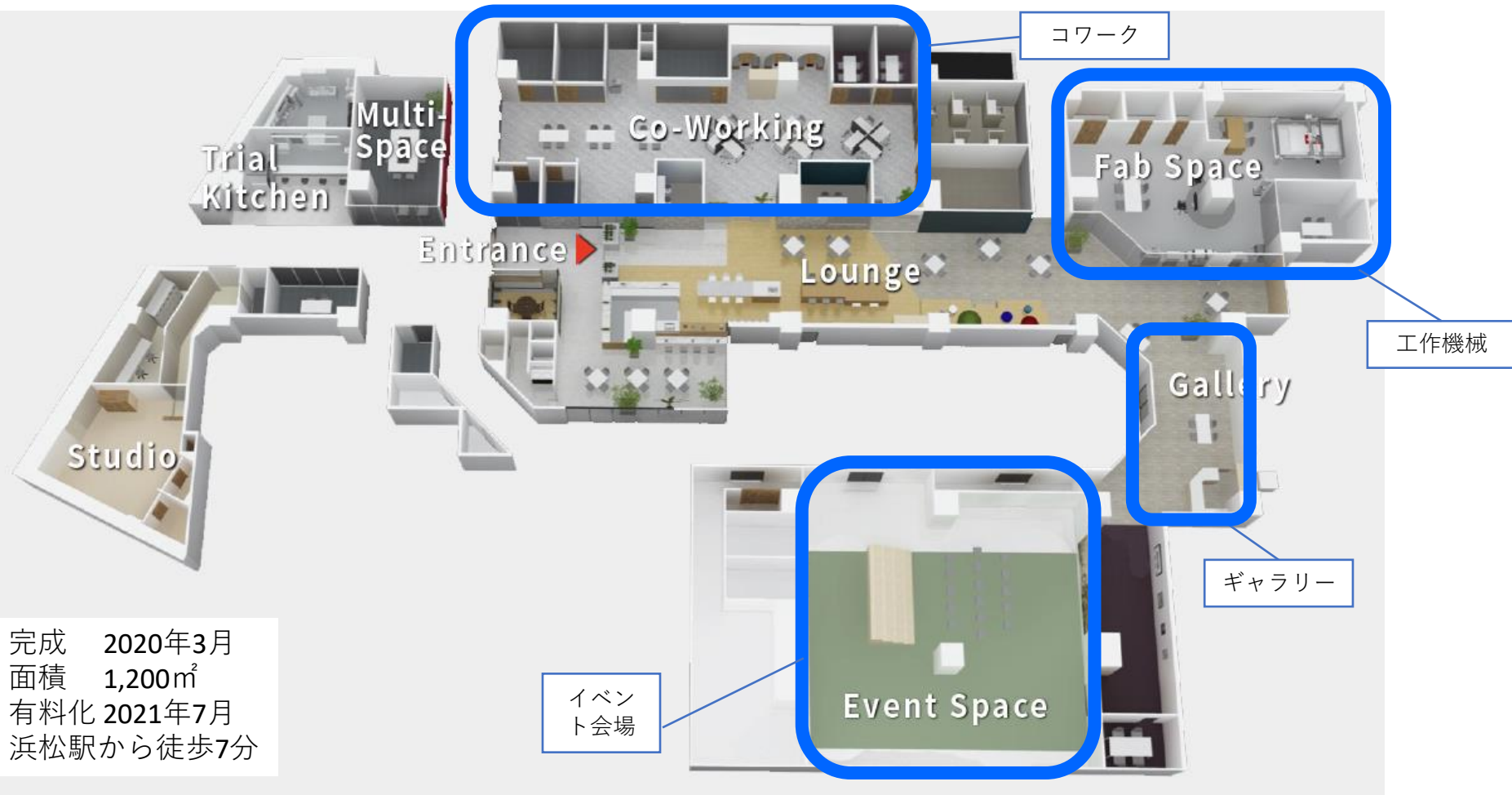
ソリューション支援部 新産業創造室



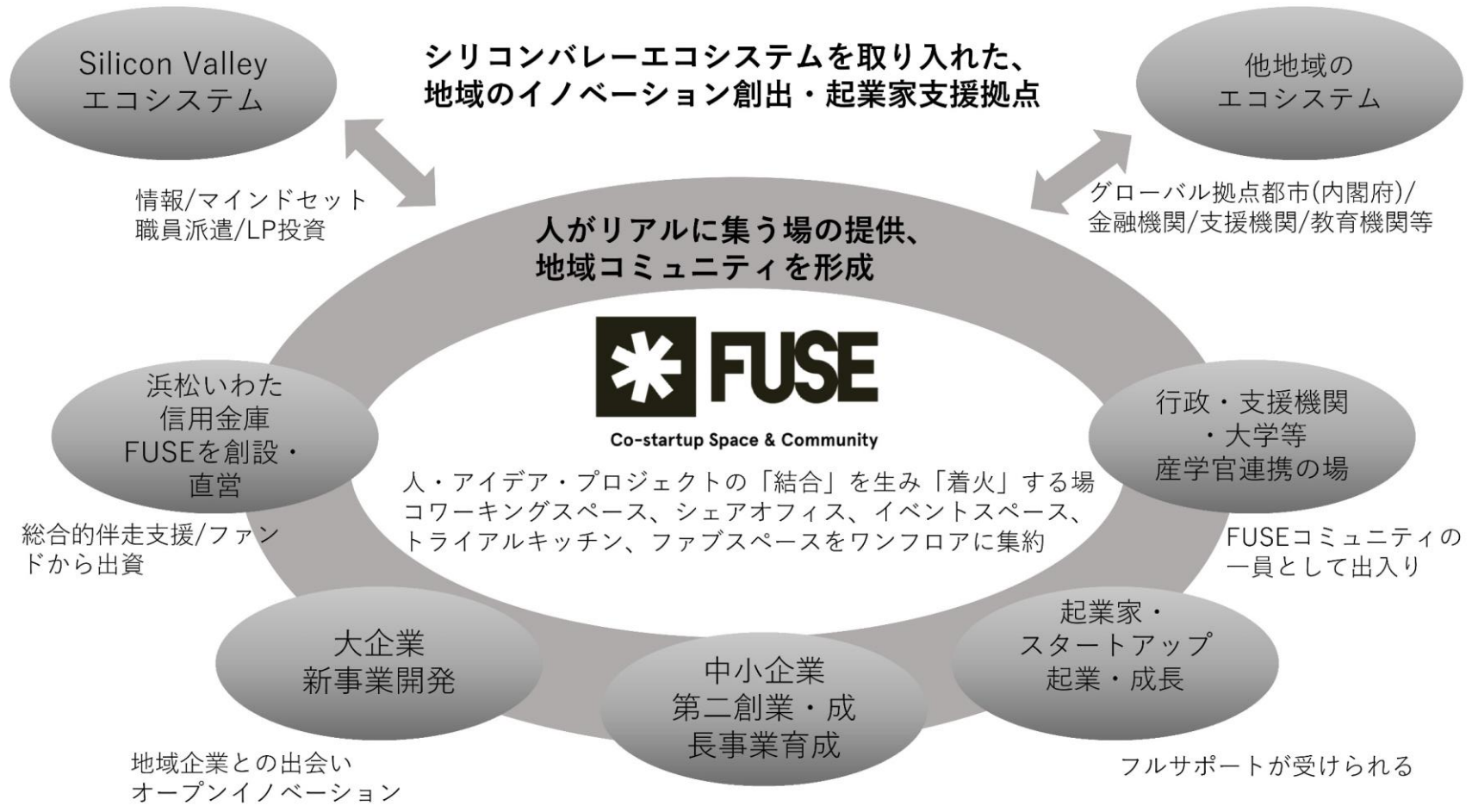
事業概要

運営者	浜松いわた信用金庫ソリューション支援部新産業創造室
施設名称	Co startup Space&Community FUSE®
開設日	2020年3月（本格開始は2021年7月）
場所	ザザシティ浜松中央館地下1階（浜松市中心部の商業施設内） JR浜松駅から徒歩7分
事業内容	コワーキングスペース、シェアオフィス、デジタルファブリケーション、シェアキッチン、イベント企画・運営、経営相談全般
運営スタッフ数	13名（デザイナー3名、フードプロデューサー1名含む）
有料会員数	242名（2023年3月末）

FUSE全体図 (ワンフロア)



浜松いわた信用金庫/FUSEが目指す、「イノベーション創出拠点」



FUSEの特徴および成功理由

【ハード面】

- 浜松いわた信用金庫による直営運営のイノベーション創出拠点
- （駅近、コワーキングスペース、シェアオフィス、コミュニティ形成）
- 平日9時~21時、土曜日9時~17時の利用時間
- （施設面積1,200㎡でワンフロア）

【ソフト面】

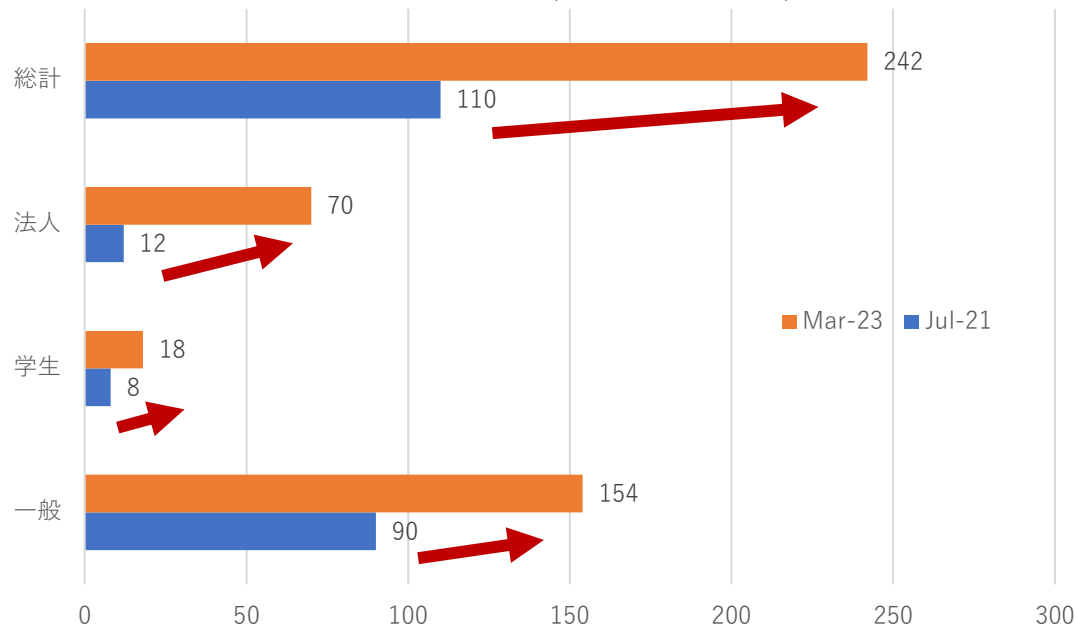
- 施設スタッフも経験豊かな金庫職員で全時間帯で経営相談に対応可能
- （借入金相談、自前のベンチャーキャピタルから出資）
- （シリコンバレーへ駐在員を継続派遣、行政・大学との連携拠点機能）
- FUSE地域コミュニティを形成（地域としてのFUSEブランド
※誰もが利用し易い施設となるように、信金色を表に出さない工夫）

FUSEスタッフ(プロパーの職員だが経験豊富)

- 職員A (60代、FUSE管理責任者、元浜松市産業部長)
- 職員B (40代、浜松市出向経験者)
- 職員C (40代、経産省関東経済産業局出向経験者)
- 職員D (40代、シリコンバレー駐在、香港駐在経験者)
- 職員E (40代、シリコンバレー駐在、中小機構、浜松市出向経験者、中企士)
- 職員F (30代、メガバンク出向経験者)
- 職員G (30代、社会人大学にて光産業創成博士号取得、浜松市出向経験者、次期シリコンバレー派遣予定者)
- 職員H (30代、シリコンバレー駐在中) 他に女性職員2名の10名
- ※上記他に、Fabスペースに専任のデザイナー3名、キッチンにフードプロデューサー兼シェフ1名を配置し、総勢14名体制

会員数の推移（開業時と直近3月末）

会員数の比較（開業時と直近）



- 有料契約数195先242名
- 2年半で2.2倍に増加
- 業種は様々（製造業も多い）

	サービス	その他	医療・介護	飲食	卸売	金融	建設	小売	情報通信	製造	電気	農林水産	不動産	総計
一般	46	19	6	6	4	2	5	7	21	28	6		4	154
学生	2	11	1						2	2				18
法人	5	1	2		1			3	2	8		1		23
総計	53	31	9	6	5	2	5	10	25	38	6	1	4	195

2022年度のFUSEの主な実績

【アクセラレータープログラム/ビジネスコンテスト】

- フュージョンチャレンジ（浜松いわた信用金庫/FUSE）
- 浜松インキュベーター（浜松市・フォースタートアップス）

【FUSEメンバーへのベンチャー投資実行2022年分】

- (株)W e w i l l 3000万円
- (株)C u b o R e x 3000万円
- (株)A社 3000万円 以上3件投資

【その他】

- セミナー 平均10本／月
- シリコンバレー関係 スタンフォード大学からダッシャー先生来日イベント

地元の起業家・若手職員を今夏シリコンバレーで 研修するプロジェクト



わがまち基金の支援によるシリコンバレープログラム参加企業の募集について ～スーパー中小企業及びスタートアップの輩出に向けたエコシステム構築の実現～

浜松いわた信用金庫が2020年6月にオープンした起業家支援拠点 Co-startup Space & Community FUSE。この拠点に関わる中小企業やスタートアップと当金庫若手職員を、シリコンバレーに派遣する起業家育成プログラムとなります。

シリコンバレー現地に訪問し、グローバル時代における経営的視点や思考、アイデアの創出方法(例としてデザイン思考)を学び、世界に羽ばたく起業家を育成することを目的とします。

参加して得られるメリット

- グローバルに物事をとらえる力の育成
- 起業家やベンチャーキャピタルからスタートアップに関する知識、投資家の視点を習得し多角的に物事をとらえる起業家マインドを醸成していく
- ユーザー視点のビジネスアイデアを発想していく、デザイン思考のプロセスを体験

プログラムのスケジュール

日本時間 2023年8月13日(日) 日本発—2023年8月19日(土) 日本着 (5泊7日)

訪問先

Stanford University US-Asia Technology Management Center、Stanford University Medicine、ベンチャーキャピタル、日系企業、サンフランシスコ市街地等を予定

参加について

対象：浜松地域を拠点に、世界へスケールを目指していく中小企業及びスタートアップ

参加費：プログラム参加費用・浜松から米国現地までの交通費・滞在中の宿泊費は無料
現地の交通費、食事代、雑費。渡米する際に必要となる ESTA (電子渡航認証システム)
パスポート取得等の費用については各自負担

定員：5社 (1社につき1名のみ)

※Google フォームへの申込みと事業ビッチ資料の提出をお願いします(事業ビッチの詳細は裏面の応募要項に記載)

審査決定：浜松いわた信用金庫 (FUSE) 内で審査、参加者を決定。

決定された方には4月20日(木)までに電話またはメールにてご連絡します。

応募締切：2023年4月13日(木) 正午まで

申込方法：裏面の二次元コードより、Google フォームにてお申込みください。

Co-startup Space & Community FUSE とは
地域内外の中小企業やスタートアップ企業の経営者、大企業の新規事業開発担当者、フリーランス、大学関係者や学生など約200名が会員登録し、相互学習やコラボレーションが行われています。通常のコワーキングスペースやシェアオフィスではなく、FUSE では浜松いわた信用金庫の職員がスタッフとして常駐。施設の運営管理をしつつ、コラボレーションイベントの企画運営や、会員と有識者を引き合わせて課題解決の橋渡しを行うなど、越境の導線づくりを積極的に行い、融合する「場」になっています。
FUSE は、浜松いわた信用金庫のシリコンバレーにおけるアクションから始まりました。地域に新事業が生まれる土壌や種をまいていくエコシステムの間として、また、未来へ踏み出す新しい地域金融の姿として、挑戦し、発信していきます。

わがまち基金の支援によるシリコンバレープログラム参加企業の募集について ～スーパー中小企業及びスタートアップの輩出に向けたエコシステム構築の実現～

募集要項

募集対象

- 当金庫営業エリア内において事業を既に行っている個人・法人。
- 申込時に当金庫営業エリア外であっても、プログラム参加後1年以内に居住または事務所を設置し、事業展開を計画している個人・法人
- 浜松から海外へ展開していくことを目指している・興味がある方
- 日本語での聴講やワークショップへの参加が可能な方
- 海外プログラム全日程、帰国後の報告会への参加が可能な方
(渡米後、2023年9月14日(木) 15:00~17:00 (予定) FUSEにて報告会を開催予定。渡航者は10分間の発表をしていただきます)
※英語ができな方も参加可能です。 ※業種は問いません。

エントリー資料について

事業プランに記載した資料の提出をお願いします。エントリー資料は下記の項目を網羅した内容で作成し、パワーポイントまたはPDFでの提出(容量25MB以内)とします。

<エントリー資料に記載する項目>

- ・事業タイトル
- ・事業プランの概要
- ・起業・事業化またはプラン策定の動機(きっかけ・背景)
- ・事業の特徴(新規性、顧客ニーズ、競合優位性など)
- ・チーム構成(メンバー紹介など)
- ・販売・収益計画(事業スケジュール等)
- ・今後発生すると思われる課題(課題に対する解決方法があれば記載)
- ・社会的インパクト(世界、国内、地域に対する影響など)
- ・その他の項目(自社PR、受賞履歴、過去の財務実績、保有特許、補助金実績など)があればなお可
- ・全部で10ページ以内

エントリー資料の提出方法

- エントリー登録後、事務局よりエントリー完了確認のご連絡と合わせて提出先メールアドレスをご案内します。
- エントリー期限である2023年4月13日(木)正午必着で資料の提出をお願いします。

エントリー・資料提出の期間

2023年3月10日(金) から 2023年4月13日(木) 正午まで

当金庫ホームページ記載のURLや右上の二次元QRコードより、事業プラン概要などエントリー情報の入力をお願いします。

審査において重要視する項目

- 事業に対する熱意が高いこと
- 新規性または優位性を有するビジネスプランであること
- 顧客ニーズを意識したビジネスプランであること
- 社会的インパクトが高い可能性があること
- グローバルな展開を狙っていること

その他注意事項

- 提出していただいた応募エントリー資料、事業プラン資料の返却はしません。
- 応募いただいた資料は審査の目的以外には使用しません。
- 応募に関する費用は発生しません。
- 反社会的勢力の申込みは受付しません。
- 応募していただいた応募プランの知的財産権は応募者に帰属します。
- 審査内容の詳細、審査結果に対するご質問は一切お受けしません。

こちらのエントリーフォームより
お申込みください。

申込みフォームには Google フォームを使用しております。



お問合せ先

〒430-0933

静岡県浜松市中区鏡台町100-1 ザザシティ 浜松中央館地下1階
Co-startup Space & Community FUSE

浜松いわた信用金庫 ソリューション支援部 新産業創造室
「わがまち基金シリコンバレープログラム事務局」

担当：渡邊・寺田・石井

TEL：053-450-7130 (平日 9:00-17:00)

E-mail：info@fuse-hamamatsu.jp

FABRICATION SPACE

アクリルライト、レーザークラフトなどのワークショップ



アイデアをリアルに、その場で形にできる Fab space にある機械を使って月に一度開催されているワークショップ。機械を使い慣れている人から、初めて機械に触れる人まで多様な方が参加。彫刻や裁断ができるレーザー加工機を使ったレーザークラフトや、アクリルライトを製作したり、UV プリンタを使ってロゴや写真などを出力グッズを作ったり。さまざまな機械や素材を用いながら、ものづくりを行っている。



FUSE KITCHEN

サステナブルな食材から新しい発想を創出

FUSE キッチン初のイベントとなった「フードカレッジ」。養蜂家とオンラインで繋ぎ、巣箱や養蜂の様子、生態などを紹介。生はちみつが栄養的にも優れたスーパーフードであり、環境や生態系にも重要なサステナブルフードだと知ることができた。試食では砂糖不使用の健康的なおいさを体感。消費が増えれば巣箱を増やせ、環境の保護にも繋がるという発信にもなった。



FUSE FOOD COLLEGE 第1回「はちみつ」 2022年8月8日



2022年メディア掲載履歴 ※2022年10月1日現在

1/19	日本経済新聞	浜松いわたの信金の FUSE
3/5	静岡新聞	チャレンジゲート開催
4/11	SBS テレビ	「五郎丸歩が学ぶ〜ビジネスの流儀〜」4 回連続放送
4/20	日本経済新聞	静岡イノベーションベース (SIB) セミナー
6/9	DIGITAL WORK	テレワークだからこそオープンに繋がれる、FUSE (フーズ) で生まれる協業の可能性
6/25	中日・静岡新聞	浜松発次世代 PR 力を磨く超実践型プログラム開催
7/1	浜松情報	FUSE が示す可能性
7/22	中日新聞	公正取引委員会セミナー
9/12	中日新聞	多機能型シェアオフィス浜松「FUSEJ」
9/16	静岡第一テレビ	なでしこスタイル
9/27	日本経済新聞	物価と人口めぐる 2 都物語
9/30	日本経済新聞	浜松で振興企業の事業発表会を開催

公式ホームページ

FUSE 浜松いわたの信用金庫



<https://hamamatsu-iwata.jp/business/sogyo/fusehamamatsu>

facebook



@fuchamamatsu

Instagram



@fuchamamatsu



Co-startup Space & Community

EVENT NEWS vol.2

起業家支援拠点 FUSE (フーズ) は、「事業を立ち上げようとする全ての人のために開設したイノベーションハブ拠点」です。FUSE には「融合」や「導火線」という意味があります。地域の人々やステークホルダーが集まり、知識や経験をシェアして、新たなコトやアイデアが融合する。そこへ、集まった人々のやる気の導火線に火をつける場 (コワーキング、キッチン、ラウンジ、ファブスペース、イベントスペース) を提供し、職員が伴走支援する拠点です。スタッフとメンバー(会員)間でイベント企画、プロジェクト立ち上げなど、FUSE では人が繋がり新しいコトを起こしています。

Co-Working

Fab Space

Lounge

毎月開催 FUSE Meetup

メンバー同士の交流と繋がりを生む場 ラウンジでテーブルを囲み、お茶を飲みながら気軽に気楽に参加できる月に一度開催されているイベント。自己紹介をはじめ、事業アイデアの壁打ちプレゼン、自前イベントの企画の話なども OK なので、メンバー同士の繋がりと接点を見つけるきっかけに。ざっくばらんにアイデアを出し合う中で、新たな何かが生まれるかも。

Entrance

Event Space

Gallery

お問合せ先 浜松いわたの信用金庫 新産業創造室 (FUSE) Tel. 053-450-7130

発行日: 2022年10月1日

2021.11/12-
2022.3/10



FUSE コラボレーション 1.0 ～様々な出会いが新しい価値を創造する～

浜松 PPP デザイン 鈴木裕矢氏、松本憲氏
アートツカシム静岡 プログラムコーディネーター 立石沙織氏
廃材から生まれる製品から新たな発想と気づきを得るものづくりの代表である製造業、IT を中心としたスタートアップ、まちづくりの建築家・デザイナー、FUSE が協働し、新しい価値を生み出すという試み。製造業の不用品を素材とし、什器を共同制作するプロジェクトだ。廃材を使用しどんなものができるのか。実際にランプのシェードやソファなどを製作し、新しい価値が生まれる瞬間を体感した。



2022
3/17



Dr.IKENO Talk

講師：スタンフォード大学主任研究員
MedVenture Partners 株式会社 代表取締役 池野文昭氏
池野氏が語る最近のシリコンバレー事情
シリコンバレー在住の池野氏が帰国した際に実現するメンバー限定のトーク会。今回興味深かったのは「閉封したワインの風味を損なわず保存できないかと」と、シリコンバレーのネットワークと知識が融合し、コルクを抜かず保管する方法が実現したという話。気軽に試作できる環境があれば、新しい価値を提供できる現地の常識に驚かされた。



2022.5/30
-7/25



FUSE Business Learning 混迷時代のマインドセット

講師：MAHO-LA CREATIVE 株式会社 代表取締役 櫻井亮氏
未来に向けたアクションを起こそう
FUSE 版ビジネススクールのイベント。起業家や経営者、新規事業開発担当者のマインドセットの変化を目的に、「社会の変化」や「デジタルの変化と進化」、「チームにおけるミスのあり方」の全 3 回を開催。難解な話や理論を平易な言語に因数分解された講義は、自らのマインドセットを育成する時間として、参加する価値の高いセミナーとなった。



2022.6/6
-7/4



英文メールの書き方講座

講師：グローバルビジネスアカデミー 村上元男氏
英文メールを扱う担当者の悩みや不安を解消
元大手自動車メーカーの海外駐在を経験し、ペンネーム異国英舌として「実例で学ぶ英文ビジネスレター・Eメールの教科書」なども執筆するメンバーの村上さんによる全 4 回の講義。オリジナルのテキストをもとに、英文メールを参加者間で送り合うなど楽しく学べた。講座終了程なく米国から受注が入った方もおり、受講が役立ったとの報告も。



2022
4/19



あなたの未来 sozo しませんか。 シリコンバレーで世界を動かす最強キングメーカー たちのエッセンスを学ぼう！

講師：Sozo Ventures General Partner 中村幸一郎氏
Sozo Ventures Partner 松田弘貴氏
本物のVCの裏側とは。世界へと勝負できる起業家へシリコンバレーから Sozo Ventures ベンチャーキャピタリストの中村氏、松田氏を迎えた。二人からは米国と日本の違いやシリコンバレーで活躍するベンチャーキャピタリストや、支援を受けている起業家について伺った。また、インターネット等からの情報では知り得ない話などもあり、本当の VC の裏側を知ることができた。



2022.5/13
-6/24



浜松発 次世代 PR 力を磨く 超実践型プログラム

(株)ハッソン会議 PR デザイナー 井上千絵氏、刑部友里氏
(株)Bridge プロジェクトデザイナー 別府麻美氏
全国へ情報発信していくイノベーションを起こそう
約 2 か月間、毎週金曜日に浜松～袋井地域の 6 社の企業が参加し、次世代の PR 力を高めるための実践的なプログラムを行った。「認知度ゼロから社会・消費者へ発信し、信頼関係を構築していく」ステップを、計 7 回の講義+ワークショップ+個別メンタリングにて実施。プログラムを通じて「中小企業から発信し、届ける」という重要性を認識した。



2022
7/14



FUSE アカデミア

講師：静岡理科大学 理工学部 土木工学科 教授 中澤博志氏
静岡理科大学 理工学部 土木工学科 教授 松本健作氏
課題解決に繋がる研究発表から産学連携を促進
大学の研究者と企業を結び付ける、または課題解決に繋がる研究発表することで産学連携を促進していくイベント。今回は静岡理科大学の先生方が登壇。中澤先生は地盤改良技術「地盤におけるマイクロバブルの活用」を、松本先生は「地下水の二面性」として、生活や産業にとっての重要な資源である地下水の管理方法について講演した。



2022.4/19
-12/20
(予定)



新商品開発で培った経験から語る ユーザー志向の商品開発塾

講師：谷川憲司 (FUSE アドバイザー)
ユーザー志向 & デザイン思考で進めた新事業開発
新規事業立ち上げに導入したデザイン思考の実際、ユーザーリサーチで再構築した商品戦略、知恵と工夫で進めた超短日程開発、ユーザー中心設計プロセスなど、メーカーで新事業開発に携わった実際の経験から商品開発の基本的な手法や工夫を紹介。商品開発に取り組みメンバーと座席になって意見交換を月 1 回開催している。



セミナー、ミーティング多数開催





静岡県浜松市
人口: 約80万人(全国第16位)
面積: 1,558平方キロメートル(全国第2位)
浜松で生まれた「日本初」
浜松に本社を置く会社
スズキ ヤマハ
ローランド
浜松ホトニクス 浜松楽器製作所
新産業創造室
浜松いわた信用金庫

ドル/円 138.04-05 ユーロ/円 143.64-68 ユーロ/ドル 1.0404-08



FUSE(フュース)
スタートアップ支援拠点
信金職員が常駐 経営相談や協業先の紹介も

VIX指数 20.58(-1.31) ビットコイン先物 17080(+815)



業務用キッチン
飲食・フードテック関連の起業家向け

ダウ 34589.77(+737.24) ナスダック 11467.99(+484.21)



ものづくり機器をそろえた「ファブスペース」

ダウ 34589.77(+737.24) ナスダック 11467.99(+484.21)



浜松いわた信用金庫
新産業創造室
寺田賢人さん

(信金の)地域の取引先と
(スタートアップを)つなぐことができる

オーストラリアドル/円 93.71-74 ニュージーランドドル/円 86.96-00



浜松市
鈴木康友市長

「お金出して終わり」ではダメ
伴走型で支援することが大事

ダウ 34589.77(+737.24) ナスダック 11467.99(+484.21)

いま動かなければ、
何も始まらない!



Tongali
しずはま起業部

ミートアップ

～やりたいことを見つけるはじめての**一歩**～

2023. **1.21** sat ◎会場/
13:00～16:20 開場/12:30 **FUSE**
静岡県浜松市中区鍛冶町100-1
ザシティ浜松中央館 B1F



ゲスト 梅本 理子氏 ROBICO 犬びしゅ 久保 駿貴氏 CSレオ 山内 萌斗氏 つづもろと Gab

しずはま起業部
(静岡大学Tongali)



FUSE MEETUP



CIC TOKYO



渋谷キューズ



FUSE on Challenge

フェージョンチャレンジ





FUSE運営スタッフは、
浜松いわた信用金庫の正職員です！！